

# 中佐都小学校のあゆみ(沿革)

明治 5年 赤岩に至道学校を開く。

6年 上塚原に由起学校、根々井に明強学校を開く。

8年 常田に正脩学校を開く。

12年 至道、由起学校合併し清輝学校となる。

(現在の位置にできる)

17年 塩名田知言学校の下塚原児童は清輝学校へ移る。

19年 清輝学校は明強学校、正脩学校と合併し、塚原学校となる。

22年 中佐都尋常小学校発足。中佐都村発足。

34年 中佐都尋常高等小学校となる。

40年 校地拡張、北校舎を西側に移転。雨天体操場として北に2階建て校舎新築。運動会開く。

大正 4年 中佐都尋常高等小学校手帳(現通知票)を使用する。

15年 体操場、講堂新築

昭和 10年 学校にラジオ入る。

16年 中佐都国民学校となる。二宮尊徳像ができる。

17年 中校舎新築。三井の奥へ学有林を設ける。

22年 中佐都小学校となり、中学も発足。  
PTA発足。味噌汁給食開始。

29年 北校舎新築。完全給食実施。

35年 健康優良校に指定される。

36年 プール竣工式 現在の校歌ができる。

昭和 44年 80周年記念式典開催。

46年 フッ素でのうがい始まる。

53年 勤労生産教育(ふるさと教育)開始。

58年 特設管楽器クラブ発足。

59年 新校舎(教室、特別教室、管理棟)完成。

60年 体育館完成、新校舎竣工記念祝賀式典。

平成 1年 百周年記念式典、記念碑「風に向かう」除幕。

2年 長野県健康準優良校として表彰される。

10年 特別支援「ひまわり学級」が開設される。

11年 パソコン教室起動式。パソコン学習開始。

19年 里山再生事業開始「カッテ石」整備される。

20年 長野県学校歯科保健大会開催。

21年 創立120周年記念音楽会・運動会開催。

23年 心と体の相談室を位置づける。

25年 特別支援「学習室」が開設される。

26年 読書活動優秀実践校文部科学大臣表彰。

27年 児童棟1~3階トイレ改修工事。  
「学習支援ボランティア」発足

28年 中佐都小C S応援団発足。

「信州教育の日」で育成会と学校の間取りの発表。

29年 中佐都小C S応援団が文部科学大臣表彰受賞。

体育館吊天井撤去工事。図工室増築工事。